



# ふわあもい

あ  
明るく萌える 理想の安茂里

安茂里地区住民自治協議会広報誌  
発行 安茂里地区住民自治協議会広報委員会  
事務局 長野市大字安茂里1777番地1  
TEL・FAX 026-266-0527  
ホームページ <http://www.amori.jp>

2020年 子年

新年あけましておめでとうございます

## 第13回 アモーレフェスタ開催

来場者昨年を上回る 3,200余人

黙祷!!令和元年10月11日夜半より通過した台風19号により長野市は豪雨災害に見舞われ、落胆と将来に希望を失う大きな打撃を受けた長野市各地域の皆様方には、深くお見舞い申し上げます。この度、地域間交流中の松代地区住民自治協議会には緊急義援箱を設け設置致しました。アモーレフェスタでの災害義援金35,254円有難う御座いました。

11月17日(日)に実施した福祉バザーでの義援金と併せた75,000円を11月21日、松代地区住自協に持参しました。

11月3日(日)安茂里住民自治協議会主催「アモーレフェスタ」の開催を問われる中、被災者の皆さんに元気をお届けしよう!と大きく掲げて安茂里総合市民センター内、屋外広場、裾花体育館を会場として行われ安茂里支所2階ステージにてオープニングセレモニーが9時30分から関係来賓多数をお迎えし執り行われました。



裾花小学校合唱団

長野工業高校 吹奏楽班

ステージでは、14団体の発表で合唱・合奏・演奏・演劇・鼓笛・体操・うた・吹奏楽・学習発表・文化継承の保存会など各園児・各小学生・中学生・高校生・一般の方々による日頃の腕前を披露して頂きました。中でも山王小学校6年2組による善白鉄道学習発表では地域の歴史と見分は大変参考となりました。知らなかったね~~

屋外広場では、展示・体験コーナーと新鮮産地直送農産物の販売・新たに子供達向け遊具「ふわふわ」の設置。お馴染みの軽食販売が行われ相変わらずの盛況でした。子供たち、350余名の遊具体験参加には驚きでした。恒例の焼

き芋販売は味と安価により大盛況です。美味しい~~

展示体験コーナーの安全運転サポートカー乗車体験など興味深いものでした。参加12団体による軽食販売等は好天に恵まれアモーレフェスタを一段とさらに盛り上げ演出をして頂きました。ひとまず安心…



長野パルセイロのイベント

体育館の入場者は過去最高の1,500名を超えて、新コーナーAC長野パルセイロを迎えるあいサッカーや地域間交流、松代甲冑隊の皆さんによる数年来の着装体験は相変わらずの人気です。



おもしろ化学実験(長野工業高校)

長野工業高校化学班によるわくわくおもしろ化学実験や介護ネットワークアカネ会による展示説明も好評でした。代替えイベント・スタン

ブラーを開催、ビンゴカードには予想以上の子供達が参加し盛大となりました。

台風19号による大災害が発生し特に厳しい環境の中、沢山の地域、関係団体、参加者には大変お世話になりました。安茂里地区が今後も世代間交流を通して好関係を継続し安心、安全、発展を目指し諸問題の解決努力に努め、来たる高齢化社会には一丸となって取組みます。継続は宝なり

役員を代表致しまして関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。有難う御座いました。



第13回アモーレフェスタ 実行委員長 烏居文雄



## 11月17日(日)

### 第43回安茂里地区福祉バザー 開催

~思いやりとやさしさをもった助け合える地域づくりを目指して~

健康福祉部会副部会長 山田 瑞穂

安茂里公民館で「第43回安茂里地区福祉バザー」が開催されました。午前9時の開場前からたくさんの市民の列ができ、終了の11時過ぎまでの間600人を超える方に来場して頂きました。今回の総売り上げ966,676円は、安茂里地区の福祉活動に役立てていきます。ご協力いただいた全事業所様、品物をご提供いただいた区民の皆さん、準備販売等にご苦労頂いた役員各位に厚く感謝いたします。ご協力ありがとうございました。同時に今回の災害に被災した松代地区（地域間交流地区）への義援金（第13回アモーレフェスタ時も募集）も合計で75,000円となり11月21日（木）戸津会長、両副会長が松代地区住民自治協議会を訪れお納めしました。



11月21日(木)安茂里地区戸津会長から松代会長に支援金が渡される

## 民生委員、児童委員は地域の身近な相談相手です

安茂里地区民生委員・児童委員会長 柳沢 久子



民生委員・児童委員は同じ地域の住民と言う立場で、生活上の悩みや心配ごとの相談に応じて、関係機関による必要な支援に「つなぐ」のが役割です。守秘義務があり常に住民の立場に立って、住民との信頼関係のもとに活動を行っています。

先の大きな災害、被害に深く心をいためています。安茂里地区でも避難勧告が出て、安茂里体育館、裾花体育館に85名の方が避難されました。こんなとき私は、1人暮らしの方や日頃から、心配な方の家へ担当地区で安全確認を行いました。

民生委員は児童委員でもあることから高齢者の方から子供さんまで一体的に行うことも提唱していて、民生委員、児童委員は次のような活動をしています。

- (1) 訪問、連絡活動（見守りや声掛けなどを目的として高齢者、障害者、子育て家庭などを訪問したり、電話でお話したりします。）
- (2) 相談、支援活動（心配ごとの相談を受け、解決に向けて支援を行い、専門機関や団体などへの橋渡し）
- (3) 地域福祉活動（ふれあい会食、子育てサロンなどの地域福祉活動）
- (4) 児童福祉推進活動（主任児童委員が中心にな

## 11月18日(月)

### まちづくりプロジェクト 長野工業高校土木科

中間発表 開催

長野工業高校土木科とのまちづくりプロジェクトの中間発表が長野工業高校会議室にて開催され①犀川緑地公園内の整備について②ランニングコースについて③あやとり安茂里公園と犀川河川敷のアクセスに関して④ハザードマップに関する考察についての4項目に関する、研究の内容が中間発表され、安茂里住自協のメンバーから指摘された内容には、もっと具体的に、長期展望に立った企画立案、立地条件をフルに活用した提案に等かなり厳しい意見が出され、生徒たちも2月6日（木）の役員会の場で期待できる発表ができるよう努力するとの回答でした。



工業高校土木科の生徒の発表を聞く上野校長・北澤教頭



工業高校のスタッフとまちづくりプロジェクトのメンバー

り、子どもに関する相談に応じるほか、学校や児童相談所などの関係機関と連携しながら支援）又災害に備えての活動もしております。

地域の方と直接ふれあえ我々の存在や活動を知っていただき子供も大人も笑顔で花咲く地域にするため活動して行きたいと思います。

### 安茂里地区民生委員・児童委員役員名簿

（任期：令和元年12月1日から令和4年11月30日）

役職	地区	氏名
会長	平柴	柳沢 久子
副会長	伊勢宮	八町 寛行
副会長(広聴広報委員兼務)	平柴台	小林 淑朗
会計	差出北	檀原 一彦
会計	差出南	宮島 好美
監事	大門	小出 安幸
監事	宮沖	原山 俊子
児童母子(父子)福祉部長	杏花台	山崎 美緒子
高齢者福祉部長	小柴見	村田 豊子
障害者福祉部長	小市	若林 行正
主任児童委員		北田 稔
主任児童委員		青木 久美子



## 和光食品工業株式会社

**Asahi**  
アサヒグループ

当社はアサヒグループ食品の製造会社です。  
業務用粉乳を製造しております。

〒380-0948 長野市差出南2-8-1  
TEL (026) 226-0196/FAX (026) 228-6284

## シリーズ構成団体

### あやとり安茂里公園完成記念式典開催

公園事務局長 白田 澄子



台風19号で被災された皆様には心からお見舞いを申し上げます。

あやとり安茂里公園建設から十年の歳月を経てようやく完成を祝う式典が9月29日盛大に行なうことができました。ご来賓をはじめ大勢の区民並びに安茂里地区住民の皆様にご参加いただきましたことに深く敬意と感謝を申し上げます。

今年度は工業高校生による実践的な技術の習得や地域貢献につながる八角形の大きなベンチが完成し記念樹を囲みました。4,500m<sup>2</sup>の広大な公園で健康づくりや子供たちが自由に遊べる住民の拠り所としての公園ができたことは誠に慶びに堪えません。災害用備蓄倉庫も完備されましたが災害がないことを願っています。

今回十年の集大成として冊子を作ることができます



子供たちによるふうせん飛ばし



出席者48名によるテープカット

した。式典では子供たちを中心には150個のふうせんを飛ばし、青空に天高く飛んでいくふうせんをじっと見上げている子供たちの顔が印象的でした。来賓48名の長い列はギネスブックに載るほど見事なテープカットが行なわれました。十年後の自分に伝えたいタイムカプセルは安茂里地区、他地区で67人の応募があり、改めて自分を見つめ直すチャンスと思います。厳粛に差出区の神樂が奉納され、神事が行われ、安心して遊べる公園になったことでしょう。玉入れ競技も童心の笑顔で頑張りました。

長野市の公園緑地課の協力と安茂里住民自治協議会及び地域住民の努力が着実に十年の歴史を重ね、公園は令和の新時代にふさわしい幕開けができました。今後はあやとり安茂里公園管理運営委員会が継続して公園の管理運営を実施します。安茂里地区住民の皆さんのご尽力、ご支援に心から御礼を申し上げます。



タイムカプセル

### 台風19号の豪雨災害から学んだこと

安茂里地区民生委員・児童委員協議会  
前会長 米山秀一



令和元年11月まで民生児童委員として大変お世話になりました。昨年は5月から新しい令和の時代に入り、祝賀ムードいっぱいスタートしました。しかし10月12日に日本列島を襲った台風19号豪雨による大災害は、私達の生活と意識を一変させました。

安茂里地区では、裾花・安茂里体育館が避難所に指定され、85名の方が避難されました。避難された方の中には大豆島や小田切、中御所から避難された方もおりました。

台風一過ホッとしたのも束の間、千曲川の堤防決壊のニュースは、災害の少ない長野市民を震撼させました。私は民生児童委員としての活動の合間に縫って被災地に足を運び、全国から応援に駆け付けたボランティアの仲間と共に、被災した家屋の片付けや泥出し、食事の炊き出し、支援物資の仕分け、ボランティアセンターでのオリエンテーション等様々な業務に身を投じました。被災された皆様には

心からお見舞い申し上げます。

先日被災された長沼地区の民生児童委員からお話を聞くことができました。その委員によると、発災と同時に要支援者に避難を呼びかけ、皆んなチリジリに避難したが、その後避難された方がどこにいるのか連絡が取れなくなったり。一体どこまで民生児童委員の仕事なのかわからないと悩んでおりました。現在個人情報の壁もあり避難された方の名前さえ確認できない状況のようです。

こんな話を聞くにつけて、行政や住自協、防災指導員、民生児童委員等防災関係者は、災害時にどんな対応をしたらいいのか大変悩みます。災害については常に準備を怠らず、日頃から防災関係者や住民が連絡を密にすることの重要性を学びました。今年こそ災害のない年であってほしいと願うばかりです。



長沼地区での泥出し作業

**旬彩菓 たむら**

本店 長野市伊勢宮1-18-14 TEL026-228-9235 [営業9:00~18:00／月曜定休]

ながの東急店 ながの東急百貨店本館地下1階 TEL026-226-8181(代)

地方発送承ります

**高麗そば**

そばおぼろ

大自然の恵みを  
ふんだんに受けた  
「戸隠そば本舗」の香り高いそば粉で  
やさしく、味わい深く仕上げます。